

公園に行った後、腕や首に発しんやかゆみが出ました 毛虫皮膚炎かもしれません

中野皮膚科クリニック

<http://www.nakano-derma.com/>



毛虫皮膚炎の多くが毒針毛型。首や腕に赤いブツブツとした湿疹がでます。

公園を散歩した後、かゆみを伴う赤いブツブツが出たら、毛虫が原因かもしれません。初夏に多い毛虫皮膚炎について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で中野皮膚科クリニック院長の松尾光馬先生に聞きました。

「どんな病気ですか？」

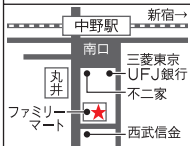
「毛虫皮膚炎は、毛に毒のある毒針毛（どくしんもう）型と棘に毒がある毒棘（どくきょく）型の2つに分かれます。発疹は赤みがあり、一つ一つがツルツルとしていて、最初にジクジクしたり、カサブタになることがあります。発疹は赤みがあり、一つ一つがツルツルとしていて、最初にジクジクしたり、カサブタになることがあります。発疹は赤みがあり、一つ一つがツルツルとしていて、最初にジクジクしたり、カサブタになることがあります。」

ことはありません。毒針は風に飛ばされることもあり、毛虫に直接触れなくても発症します。首や腕など肌が露出している部分だけでなく、洗濯物に付着した毒針でお腹や背中などに発症することもあります。幼虫は5月ごろと8月ごろの年2回、発生します。ツバキの植栽を確認し、周辺の

治療法は？

「刺された」と気づいたら、水で患部を洗い流したあと、皮膚科を受診してください。受診までに患部を擦ったりなでたりしないこと。治療はステロイド軟膏と、かゆみが強いときは抗アレルギー剤を処方します。」

中野皮膚科クリニック
(マルニビル5階)



診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

問い合わせ
中野皮膚科クリニック
中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分
TEL03-5342-0722

2020年5月29日付 「リビング東京副都心」に掲載されました